

NPO 法人「三郷サンサンハウス」ニュースNo.17

NPO 法人

「三郷サンサンハウス」

三郷町三室2丁目 5-22

Tel/0745-32-3535

Fax/0745-32-3519

理事長 上野登志子

2008.2.1

皆様お元気で新しい年をお迎えでしょうか、お伺い申し上げます。

医療や福祉の経営は大変で、次々事業所が閉鎖している中、三郷サンサンハウスは利用者、ボランティア、職員の協力でめでたく5年目を迎えました。

また、昨年末にはあかねの里の外装工事ができ、美しい姿で新年を迎えましたが、これは、日本財団の助成金でできたもので、福祉自動車に引き続く助成で感謝しています。

「はじめは しんどい！ 大変！ がいまでは楽しく思えるようになりました」という職員さんからの賀状は、職員みなさんの気持ちを現しているようでとても嬉しく心強く思っています。

事業所の状況をお知らせするためこのニュースを発行し17号になります。

小さなNPOですが、たくさんの事業に挑戦し、それぞれの事業所が責任を持って自立できるようになりました。

職員を中心に利用者・ボランティアさんと日々新しい喜びをみつけ、暖かいケアを積み重ねています。まだまだ至らぬことがいっぱいですが、一生懸命に頑張っている職員の姿を見て誇りに思っています。今年もどうかよろしくご指導ご援助頂きますようお願い申し上げます。

理事長 上野 登志子



子の年のお祝いを申し上げます。



「何となく今年が良いことあるらしき

元旦の朝晴れて風なし」

啄木だったと思います。

今年の元旦も快晴でしたが風が強く寒かったようです。しかし「あかね」の二階から信貴の稜線を眺めている限りでは穏やかで、佳い年になりそうな予感でした。

最高齢九十三歳のMさんを始め今年米寿を迎えられるAさんの三人で心づくしのおせちで新年を祝いました。

四日には出初式の消防車にびっくり、私はリハビリ初めでした。

そうそう、二日にかかるたとりをしてTさんをお誘いしたところ「ワスレタ」と仰って残念でした。T・Vであちこちの初詣の様子を見てお参りしたつもりになって、お費錢いらずでご利益だけを願ったりしていました。「あかね」の二階の新年はこのようにして暮れ、平常の暮らしに戻っております。

終わりに皆様のご健勝を祈りますと共に、これからもよろしくお願い申し上げます。

つごもり

晦日の信貴の稜線くきやかに、

明日来る年のときめきを呼ぶ

つね はやさ そ ろうばい
平常よりも早く咲き初む蠟梅の

かおり あ すが しんねん
香に明るる清し新年

K・I

いつもリビングで読書に励み一日の大半を過ごされる文学少女（K・I）さんです。

入居後も月一回の集まりにずっと参加し続ける短歌作りは得意の技であり、すばらしい作品をこの記事の中にも組み込んでくださいました。

ヘルパー山岡

デイサービスあかねの里 Tel 31-3536

デイサービスでは今年も利用される方が、安心して楽しく過ごしていただけるように心がけていきたいと思っています。

昨年の12月のレクリエーションでは、小さな空き瓶にアクリル絵の具でかわいい花や、クリスマスイメージした模様を描いたキャンドルボトルを作り、大好評でした。クリスマス会でキャンドルに火を灯し、皆さんとクリスマスソングを歌いました。

また、年末恒例の餅つきが12月25日にありました。前日から準備した1斗ちかいもち米を、朝の9時頃から蒸しにかかり、4回に分けてつきました。皆さんは手慣れたもので11時前には丸め終わり、あん餅、黄な粉餅、かわいいサイズの鏡餅もできました。

他にボランティアさんが特製の大根餅を作ってくださいました。昼食にはつきたてのお餅と豚汁をいただき、おなかいっぱいになりました。

年が明け暖かい日を選んで龍田大社に初詣に行きました。お神酒もいただき、今年も皆さんが元気で過ごせるようにお祈りしてきました。一昨年から比べるとスタッフが半分になり、ほぼ3人体制で頑張っています。ボランティアさんのご協力や他事業のかたの応援もいただき、感謝しています。

「今日も楽しかった」と笑顔で言っていただけのように、スタッフ一同協力して援助していきたいと思えます。

ヘルパー 橋本恭子

介護タクシー Tel 32-3535

介護タクシーで一番気になることは安全です。目的地まで何事もなく無事到着して

ほっとします。(たとえ短距離でも) 次にはメーターです。

料金は機械が算出しますので私たちにはどうしようもありません。

1.5キロ走って530円、次に375メートル毎に90円加算されます。

信号待ちで渋滞にかかる時にも加算です。

同じ目的地なのに金額が変わってしまい申し訳ないときがあります。

車に乗っていただいている間は少しでも気持ちが晴れるよう心がけています。



待ちどうしい春の花々、新緑の頃、これからも一層心和む走行にしたいと一同頑張ります。よろしくお願ひします。

運転手 野村

居宅介護支援事業所 Tel 32-3535

年頭 事務所に入るなり I 様の息子さんからお電話がありました。

「この度はありがとうございました 母は無事自宅で正月を迎える事ができました。そして



昨日満足して病院に戻りました」と。

又、食べ過ぎてお腹が痛くなり2日、3日と連続で看護師さんが摘便（排泄介助）に来てくださり感激したとの事でした。

この方は現在入院中なのですが「どうしてもお正月を自宅で過したい」というお母さんの気持ちを受けた息子さんから暮れにサービス依頼がありました。病院と自宅間の車椅子送迎・調理と食事の介助・訪問看護を頼みたいというものでした。年末年始に訪問看護を準備させていただくのは厳しかったのですが「困っておられるのなら行って差し上げましょう」と仰る親切な看護師さんにめぐり会えて実現できました。

入院中は医療保険ですので一時帰宅のサービスは介護保険が適応されないので実費（10割負担）となります。また今年に入り老健施設入所中のN様から週1回自宅に帰りたいからと介護タクシーの依頼がありました。N様も介護保険施設入所中なので実費となります。しかし介護保険制度の締め付けが無く、帰宅途中に買い物や寄り道が出来たと大変喜んで下さいました。

お二人ともサンサンハウスの利用者さんではないのですが、どなたでもご相談があれば出来る限りの支援をいたしますので遠慮なく声をかけて下さい。

たすけあいの会 Tel 32-3535



作年末には介護保険ではできない大掃除や窓拭き・庭掃除など、年末ギリギリまで活動し喜んでいただきました。また病院に一時的に入院されたり、通院でも一人では不安だと言われる方の付き添いなどの依頼もあり、幅広い活動をしています。

また外出支援の依頼も多く、たすけあいの会を利用していただくことで、「外出する機会が増えたわ」「〇〇に行くのが楽しみでね・・・」と言っていただき、こちらまで嬉しくなります。地味な活動ではありますが、ご利用者の笑顔をエネルギーに、これからも頑張っていきたいと思えます。

引き続き**活動者**（サービスを提供する人）を**募集**しています

ヘルパーステーション Tel 32-3535

まだまだ寒い日が続いていますが、私達が訪問させてもらったときには、お元気な姿が見られることにほっとしている毎日です。利用者の皆様からも同じように私達が訪問する事をととても喜んでくださり、また、あたたかいお言葉をいただきうれしく思っています。

同じお宅を何度か訪問する事で、日々の体調や環境の変化を知り、必要なところはケアマネージャーに報告し、ケアマネとつながりのある訪問介護をしていきたいと思えます。

決まった時間内に仕事を終えるために、じっくりとお話ができなかったり、相談にもお答えできなかったりと

反省することがたくさんありますが、これからも勉強して技術の向上にはげみ、傾聴する姿勢を大切にして、利用者の皆様に満足していただけるよう日々努力していきますので、よろしく願います。

ヘルパー 森田

サンサンサロン Tel 32-3535 Tel 50-7970



開設して2年4ヶ月たち、毎回10名前後のご利用をいただいています。このサンサンサロンは、どこからの助成金もなく、もちろん介護保険の対象にもなっておりません。すべて利用料で運営しています。その利用料を昨年までは1回400円、食事代400円だったのを、赤字のため利用料700円と食事代600円と合わせて500円も値上げさせて頂きました。諸物価値上がりの時、利用料の値上げは大変でしょうに、どなたからも不満の声を聞くことなく続けてご利用頂いています。感謝の一言です。

集まってくださる方々は、60歳代から90歳代と幅広い年代です。また、ほとんどの方が病気や障害を持っておられ、足が悪く歩くのが精一杯の人（サロンには、送迎車1回100円を利用して来て頂いています）などいろいろですが、「でもなにかしたい！」との思いから集まっていただいていると感じています。

今は、手芸が中心です。ポシェット・小銭入れ・ぬいぐるみ・ブローチ等多彩です。また、何を作ろうか考え、出来上がった時の喜びを皆さんで共有しあっています。何もしたくない時は、それも良いのです。おしゃべりで参加しますから。毎回一人一人やりたいことをやるというのがサンサンサロンのありようです。こんな素晴らしい所はないと言って下さる方もいます。今後もいつも楽しいサンサンサロンを、利用者の皆さんと創っていきます。

応援よろしくお願いします。

三郷サンサンハウス新年会シーズン

職員の新年会…これまでは事業所ごとに開いてきましたが、事業所の数も増え、日常の交流の機会がないので、今年から全職員の新年会を1月18日(夜)と27日(昼)の2回に分けて行いました。2名の幹事さんの気配りで、和気あいあいの楽しい交流の場になりました。

ボランティアさんの新年会…1月20日、ご都合に悪い方も多く半数ほどの出席でしたが、男性6名、30歳台から90歳台の方まで20名程が参加くださいました。雨模様の中ありがとうございました。お元気な皆様に支えられサンサンハウスも元気です。「おたがいさま」の精神で、お手伝いできることはする、助けってもらうことはお願いする、でボランティアであったり利用者であったりするのがよいのです

萌の里は開設以来、初めてのお正月を迎えました。

暮れからお正月にむけて利用者の皆さんと切り込みの大きな絵馬を作ったり、お餅つき会をついたお餅をご近所へ利用者さんとお配りするなど師走の雰囲気を楽しみました。『萌の大掃除は…』と心配して下さる方もいらして皆さんと慌しさも共有し過ごした年の瀬でした。

皆さまのおかげをもちまして萌の里は3月で開設一周年を迎えます。

どのような萌の里でありたいか、どのような萌の里でなければならないのか試行錯誤し、失敗や反省も多い一年でしたが少しずつでも進歩していける様スタッフ一同、力を合わせて参りますので今後共宜しくお願い申し上げます。

介護士 村上

3月末には1周年の記念行事を企画しています。

テレビで見た川原秀夫さんの話が聞けます

地域で その人らしく最後まで

日時 平成20年3月23日(日)午後1時から3時(予定)

場所 三郷町図書館 視聴覚教室

最後は病院？ 施設？ きっと住み慣れた家で、町中で暮らしたい！！

これを手助けするのが、介護保険の在宅サービスあれこれです。

小規模多機能についてわかりやすく話していただけます。困っていること、

分からないことにも答えていただきます。みなさんでお出かけください